

CASBEE-建築(新築)2016年版
宇治田原町役場 庁舎棟

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版
■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階		評価点		重み係数		全体	
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数				
Q 建築物の環境品質									3.3
Q1 室内環境			0.40						3.3
1 音環境		3.0	0.15						3.0
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40						
1.2 遮音		3.0	0.40						
1 開口部遮音性能		3.0	0.60						
2 界壁遮音性能		3.0	0.40						
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0							
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0							
1.3 吸音		3.0	0.20						
2 温熱環境		3.5	0.35						3.5
2.1 室温制御		3.7	0.50						
1 室温		3.0	0.38						
2 外皮性能		3.0	0.25						
3 ゾーン別制御性	室の用途に合わせて細かい空調ゾーニングを行っている	5.0	0.38						
2.2 湿度制御		1.0	0.20						
2.3 空調方式	ホールや議場など吹抜空間には、床吹き出し空調方式を採用	5.0	0.30						
3 光・視環境		3.1	0.25						3.1
3.1 昼光利用		3.0	0.30						
1 昼光率		3.0	0.60						
2 方位別開口									
3 昼光利用設備		3.0	0.40						
3.2 グレア対策		3.0	0.30						
1 昼光制御		3.0	1.00						
3.3 照度	執務室の照度750lx	4.0	0.15						
3.4 照明制御		3.0	0.25						
4 空気質環境		3.3	0.25						3.3
4.1 発生源対策		4.0	0.50						
1 化学汚染物質	内装材は全てF☆☆☆☆を使用	4.0	1.00						
4.2 換気		2.3	0.30						
1 換気量		3.0	0.33						
2 自然換気性能		3.0	0.33						
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.33						
4.3 運用管理		3.0	0.20						
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50						
2 喫煙の制御		3.0	0.50						
Q2 サービス性能			0.30						3.6
1 機能性		3.6	0.40						3.6
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40						
1 広さ・収納性		3.0	0.33						
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33						
3 バリアフリー計画		3.0	0.33						
1.2 心理性・快適性		4.0	0.30						
1 広さ感・景観	執務室の天井高2.7m以上	4.0	0.33						
2 リフレッシュスペース	リフレッシュスペース比率70%+自販機コーナー	5.0	0.33						
3 内装計画		3.0	0.33						
1.3 維持管理		4.0	0.30						
1 維持管理に配慮した設計	防汚性の高い内装材の採用、外壁は全周に庇を設置	4.0	0.50						
2 維持管理用機能の確保	外部に大型のゴミ庫の設置、各階に清掃用具庫・流しの設置	4.0	0.50						
2 耐用性・信頼性		4.0	0.30						4.0
2.1 耐震・免震・制震・制振		4.6	0.50						
1 耐震性(建物のこわれにくさ)	重要度係数1.5	5.0	0.80						
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20						
2.2 部品・部材の耐用年数		3.4	0.30						
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20						
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20						
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10						
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10						
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	耐用年数の長い樹脂製配管を使用している	5.0	0.20						
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20						
2.4 信頼性		3.4	0.20						
1 空調・換気設備	災害時に配慮した空調計画を行っている	4.0	0.20						
2 給排水・衛生設備	災害時用受水槽の設置	5.0	0.20						
3 電気設備		3.0	0.20						
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20						
5 通信・情報設備		2.0	0.20						

3 対応性・更新性			3.4	0.30				3.4
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30				
1	階高のゆとり	階高4.3~4.5m	5.0	0.60	3.0			
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率21.90%	4.0	0.40	3.0			
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0			
3.3 設備の更新性			3.0	0.40				
1	空調配管の更新性		3.0	0.20				
2	給排水管の更新性		3.0	0.20				
3	電気配線の更新性		3.0	0.10				
4	通信配線の更新性		3.0	0.10				
5	設備機器の更新性		3.0	0.20				
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20				
Q3 室外環境(敷地内)				0.30				3.1
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30				3.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40				3.0
3 地域性・アメニティへの配慮		地域住民も利用可能なホール、多目的室の設置	3.5	0.30				3.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	外壁の一部に地域産木材を採用	4.0	0.50				
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50				
LR 建築物の環境負荷低減性								3.7
LR1 エネルギー				0.40				3.8
1 建物外皮の熱負荷抑制		[BPI][BPI _m] = 0.56	5.0	0.20				5.0
2 自然エネルギー利用		自然エネルギー直接利用量: 12.5MJ/年㎡	4.0	0.10				4.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEI _m] = 0.72	3.8	0.50				3.8
4 効率的運用			3.0	0.20				3.0
集合住宅以外への評価			3.0	1.00				
4.1	モニタリング		-	-				
4.2	運用管理体制		3.0	1.00				
集合住宅の評価								
4.1	モニタリング		3.0	-				
4.2	運用管理体制		3.0	-				
LR2 資源・マテリアル				0.30				3.8
1 水資源保護			3.4	0.20				3.4
1.1	節水	節水型衛生器具を使用	4.0	0.40				
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60				
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70				
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30				
2 非再生性資源の使用量削減			4.0	0.60				4.0
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.13				
2.2 既存建築躯体等の継続使用			-	-				
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.25				
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		節水型衛生器具、ビニル系床材	4.0	0.25				
2.5 持続可能な森林から産出された木材		京都府産木材認証材使用率50%以上	5.0	0.13				
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		構造躯体と仕上材(LGS+仕上材)は容易に分別可能	5.0	0.25				
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.20				3.6
3.1 有害物質を含まない材料の使用		接着剤や塗装など5種採用している	5.0	0.30				
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70				
1	消火剤		-	-				
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50				
3	冷媒		3.0	0.50				
LR3 敷地外環境				0.30				3.5
1 地球温暖化への配慮		換算スコア=5.0	5.0	0.33				5.0
2 地域環境への配慮			2.7	0.33				2.7
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25				
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50				
2.3 地域インフラへの負荷抑制			4.0	0.25				
1	雨水排水負荷低減	建物地下に降雨強度120mm/hを想定した雨水抑制槽を設置	4.0	0.33				
2	汚水処理負荷抑制		-	-				
3	交通負荷抑制	十分な台数を確保した駐車場・駐輪場の設置	5.0	0.33				
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.33				
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33				3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40				
1	騒音		3.0	0.33				
2	振動		3.0	0.33				
3	悪臭		3.0	0.33				
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40				
1	風害の抑制		3.0	0.70				
2	砂塵の抑制		3.0	-				
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30				
3.3 光害の抑制			3.0	0.20				
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70				
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30				